

ふるさと上越 ネットワーク たより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局
〒150-0011 東京都渋谷区東 1-26-30 渋谷イーストビル 2階
TEL.03-5467-7472 FAX.03-5467-7473
E-mail : jnet_tokyo@albatros.co.jp

■本庁担当：上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課
〒943-8601 新潟県上越市木田 1-1-3
TEL.025-526-5111 (内線 1406) FAX.025-526-6114
E-mail : j-net@cityjoetsu.lg.jp

3. 1月の「Jネットサロン」は11日(木曜日)です。恒例のお汁粉を企画しています。

2017年最後の東京サロンが14日に開かれました。10月はカニ、11月はカレーwithバケットとメニューイベントの企画が続きました。第3弾は「おでん」。一家言の多そうなメニューではありますが、無難に東京風でまとめました。上越のおでんの記憶では直江津の路地裏に「千石」？とかいうお店があったと記憶しております。とはいっても子供の頃でしたから、そこは専らオヤジの行くところ、爛酒飲むところというイメージしかなく、おでんといえば家で食べる物でした。食卓にコンロを出し四角の鍋で煮る。うちの母は豪快なのか手抜きなのか玉子は殻付きの生のまま突っ込んでました。茶色の良い頃合いになったところを取り出していただくわけですが、熱くて剥くのに一苦労でした。なぜか日曜日の夕食で出ることが多く、サザエさんを見ながら食べていた記憶がよみがえります。今考えると、おでんは飲むときの物でしょ、よくあれでご飯を食べていたな、と思います。あとは直江津八坂神社の縁日。兄と一緒にボンボンのテキ屋の店番をして駄賃で隣で売っていたおでんをもらった記憶があります。「はんぺん」とか「ちくわぶ」なんてのは東京に来てから知りました。それに、こんにゃくは黒いし。おっと、脱線してしまいました、食べ物談義はきりがありません。次を考えねばなりません。1月にご安心ください、恒例お汁粉やりますよ(いつも女性陣にお世話になります)



問題は2月以降だな。企画が続くのか、皆が忘れるのをいいことに自然消滅させるのか、乞うご期待。皆さんもリクエスト出してくださいね。(岡村普:記)

J ネットサロンの会場は千代田線「湯島駅」6番出口から徒歩1分の「東京新潟県人会館」です。時間前にお着きの方は3階のA会議室で運営委員会をやっていますので入室して会議に参加してください。ご意見があれば発言もOKです。